

関係各位

アーティストと出会う、世界がひろがる

『Art Fair Beppu 2025』  
出展アーティスト情報公開 & チケット販売開始



国内外から多くの観光客が訪れる世界有数の温泉地・大分県別府市を舞台に開催するアートフェア『Art Fair Beppu 2025』の出展アーティスト 67 組とゲストアーティスト 3 組、合計 70 組が決定しました。

今年から会場を別府国際コンベンションセンター ビーコンプラザに移し、過去 2 回の開催より、出展アーティスト数・会場面積ともに規模を拡大して開催します。今年は大変お得な早割チケットも販売いたします。『Art Fair Beppu 2025』にご注目ください！

## ■出展アーティスト全 70 組が決定！

気鋭のアーティスト全 70 組が、別府国際コンベンションセンター ビーコンプラザに集います。その多様な顔ぶれにご注目ください。アーティストのプロフィール等は公式 WEB サイトでもご覧いただけます。

<Art Fair Beppu 公式 WEB サイト> <https://artfairbeppu.com/>

浅野井 春奈 / 麻生あかり\*■ / 麻生二葉 / 阿部浩二 / 石松由布 / イ・ヘリム / 上平千晶 / woodboy / 内海昭子\* / 運天達也 / 大川原 脩平 / 大となりみか / 大橋重臣■ / 小野 久留美 / 小野坂 葉子 / 柿坪 満実子 / 加藤笑平 / Kana / 川島桃香 / 久野彩子 / KOTOKO / 小林紗織 / 小林茂太 / 齋藤夏海 / 坂本森海 / 柴田直樹 / 渋谷七奈 / 鈴木萌子 / 諏訪 真理子 / Daiki Toyama / 高梨 麻梨香 / 高屋永遠 / 谷口聡子 / Chim ↑ Pom from Smappa! Group\* / 土本 亜祐美 / tsumichara / 曾姿嘉 (ツン・ツァ・チャ) / 手嶋勇氣 / 東京ディズニーランド / 時吉あきな / 永井 幸太郎 / 中島 大吾郎 / 中塚文菜 / 中西 凜 / 成島麻世 / 西松秀祐 / 林田真季 / 林 朋奈 / 韓 成南 (ハン・ソンナン) / 東 智恵 / ピシタクン・クアンタレーング / 藤田 薫 / 松下純一 / 宮内由梨 / MEET BAMBOO PROJECT OITA JAPAN (青柳慶子, 池 将也, 木崎和寿, 近藤雅代, 谷口倫都, 長谷川 絢) ■ / 三村 紗瑛子 / 宮崎 勇次郎 / 宮本華子 / 村田峰紀 / 森川彩夏 / 森下明音 / 森本凌司 / 山岸真弥 / 山下智子 / 山田真音 / 李 逸琮 (リ・イツウ) / RyuAmbe / レイモンド 愛華 / Laure Julien + Uchiyama-Vergain Ayaka / 渡邊李佳

50 音順

\*ゲストアーティスト ■OITA CONTEMPORARY BAMBOO ART FAIR 2025 参加アーティスト

Pick Up !

### <ゲストアーティスト>

いま、注目されるアーティストを『Art Fair Beppu 2025』に招き、作品を展示いたします。

※ゲストアーティストの出展作品は購入可能です

※ゲストアーティストは基本的に会場に常駐いたしませんので予めご了承ください

## Chim ↑ Pom from Smappa!Group



Photo 森田兼次  
Courtesy of the artist

2005 年に東京で結成されたアーティスト・コレクティブ。メンバーは卯城竜太、林靖高、エリイ、岡田将孝、稲岡求、水野俊紀。現代社会に介入したプロジェクトを通して世界各地の展覧会に参加し、その他にもさまざまな自主企画を展開している。森美術館、Dallas Contemporary、MoMA PS1、Saatchi Gallery などで個展を開催し、Asian Art Biennale、Manchester International Festival、Alkantara Festival、Biennale of Sydney、Busan Biennale、São Paulo Biennial、Shanghai Biennale、Biennale de Lyon などの芸術祭にも参加。Centre Pompidou (フランス)、Solomon R. Guggenheim Museum (米国)、Hammer Museum (米国)、M+ (香港)、東京都現代美術館 (日本) などに作品が収蔵されている。また、福島第 1 原発事故に伴う帰還困難区域内で 2015 年から続いている展覧会「Don't Follow the Wind」の発案と参加や、アーティスト・ラン・スペース「Garter」、ユーモラスでナンセンスな「商品」や「作品」を販売することで使用価値の概念を問いかけるポップアッ

プ・ショップ「KANE-ZANMAI」など、さまざまな自主プロジェクトを立ち上げてきた。コレクティブのメンバー個人でも、新宿にある実験的なアートスペース「WHITEHOUSE」や、多肉植物に特化した園芸プロジェクト「Leggy\_」、広島にある多目的のアートスペース「Alternative Space CORE」など、スペースやコミュニティを運営している。これまで十数冊の出版物を発行し、2015年には Prudential Eye Awards の Best Emerging Artist of the Year 賞を受賞。2022年4月、Chim↑Pom から Chim↑Pom from Smappa!Group に改名した。

## 内海昭子 Utsumi Akiko

1979年兵庫県生まれ。「時間の連続性を表出する風景の再構築」をテーマに、インスタレーションや、映像、写真などを用いた多様な表現を行なっている。2003年武蔵野美術大学映像学科卒業、2011年東京藝術大学美術研究科修士課程修了 2015年同博士後期課程修了。ポーラ美術振興財団若手芸術家研修助成、吉野石膏美術振興財団若手芸術家研修助成により2014～2017年ドイツ滞在の他、アジア各地でアーティストインレジデンスに参加。主な展覧会に光州ビエンナーレ「日本パビリオン」私たちは（まだ）記憶すべきことがある”（2024/光州）, “Cryptophasia” Künstlerhaus Bethanien (2017/ベルリン), “Making Current” A4 Art Museum (2019/成都), “Melting Point” SeMA Nanji Residency (2017/ソウル), Kuandu Museum of Art (2014/台北), 越後妻有アートトリエンナーレ(2006,2009/新潟)などがある。



© Peter Rosemann



右：《たくさんの失われた窓のために/For lots of lost windows》2006  
© Jun Sanbonmatsu

## 麻生あかり Aso Akari

兵庫県出身。2016年に大分県立竹工芸訓練センターを修了後、大分を拠点に活動。竹を主材とした世界初の竹のアクセサリブランド「MIKAI BAMBOO」を立ち上げ、ミラノデザインウィークやパリ、上海、台湾など国内外で発表を重ねている。2017年、「LEXUS NEW TAKUMI PROJECT」大分県代表に選出。2025年には、世界的工芸賞「LOEWE FOUNDATION Craft Prize」にてファイナリストに選ばれ、作品はスペイン・マドリードのティッセン＝ボルネミッサ国立美術館に展示された。日々竹という素材と対話しながら、彫刻・ジュエリー・空間インスタレーションといった異なる領域を行き来しつつ制作している。



《揺らぎの中の輝き》2020 撮影 Kazuya Aso

Pick Up!

## <OITA CONTEMPORARY BAMBOO ART FAIR 2025>

マダケの生産量が日本一であり、別府竹細工など竹工芸が盛んな地域である大分県。『Art Fair Beppu 2025』では、アートフェア会場内に『OITA CONTEMPORARY BAMBOO ART FAIR 2025』のエリアを設け、新たな技法や表現に挑戦する現代の竹の作家たちを紹介し、竹の魅力を国内外に広く発信します。

主催：NPO 法人 BEPPU RPROJECT

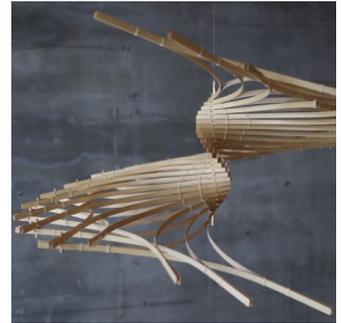


### 麻生あかり Aso Akari

※プロフィール等詳細は、<ゲストアーティスト>にてご確認ください

### 大橋重臣 Ohashi Shigeomi

竹工芸家。1973 生まれ。1995 年九州芸術工科大学工業設計学科卒業。竹工芸家 早野久雄に師事。現在は大分県別府市にて活動。主な展覧会に「Feel Japan's beauty 竹」(Galleria dell'orso、イタリア ミラノ、2007)、「大分もの展」(帆足家酒蔵、大分県大分市、2010)、「BEPPU PROJECT 2010」(platform05、大分県別府市、2010)など。2009 年 BEPPU ART AWARD 2009 グランプリ、2012 年第 30 回くらしの工芸展 2012 グランプリ、2014 年第 11 回大分アジア彫刻展 豊後大野賞、2015 年全国伝統的工芸品公募展 経済産業大臣賞。



《helix》2025 協力：SPICA

大分発アートプラクティス発信事業 - 竹 / キュレーション・プロデュース

### MEET BAMBOO PROJECT OITA JAPAN 協力 wamono art, Hong Kong

大分における竹文化のユニークな価値と魅力を掘り起こすとともに、世界で活躍する「竹工芸家」を育成し、国内外での評価向上を図る大分市美術館によるプロジェクト「MEET BAMBOO PROJECT OITA JAPAN」から、6 名のアーティストが参加します。



### MEET BAMBOO PROJECT OITA JAPAN

大分は、2 名の人間国宝を輩出した日本随一の竹工芸産地です。この地のユニークな竹文化を活かし、若手作家を育成し世界へと発信します。有名アーティストとのコラボレーションや海外展示などを通じて、作品と作家の国際的な評価を高めます。また、学芸員のキュレーション能力を向上させることで、大分市美術館を国際的なアート拠点へと発展させます。<https://www.city.oita.oita.jp/bunkasports/bunka/bijutsukan/>

### 青柳慶子 Aoyagi Keiko

熊本県生まれ。はじめ大分県立竹工芸訓練センターで学び、のち岐部笙芳氏に師事する。第 57 回西部伝統工芸展、第 59 回西部伝統工芸展、第 71 回日本伝統工芸展に入選。現在は大分県由布市に工房を構える。

### 池 将也 Ike Masaya

福岡県生まれ。大分県立竹工芸訓練センターを修了。中臣一氏に師事。第 19 回全国竹芸展入賞、第 61 回暮らしの中の竹工芸展で大分合同新聞社長賞を受賞。2018 年にパリ装飾博物館の「ジャポニスムの 150 年」展に出展。現在は大分県竹田市に工房を構える。

### 木崎和寿 Kizaki Kazutoshi

大分県生まれ。大分県竹工芸訓練センターを修了。生野徳三氏に師事。第 3 回改組新日展で入選、第 36 回日本新工芸展で彫刻の森美術館奨励賞を受賞、第 1 回次世代バンブーアート賞のファイナリストに選出。2018 年にパリ装飾博物館の「ジャポニスムの 150 年」展に出展。現在は大分県豊後大野市に工房を構える。

## 近藤雅代 Kondo Masayo

栃木県生まれ。Web デザインの仕事を経て、大分県立竹工芸訓練センターを修了。高江雅人氏、岐部笙芳氏に師事。2023年に第57回西部伝統工芸展で「岩田屋三越賞」を受賞。第67回日本伝統工芸展に入選、第1回次世代バンブーアート賞でトラディション優秀賞、第61回暮らしの中の竹工芸展でグランプリを受賞。現在は大分県別府市に工房を構える。

## 谷口倫都 Taniguchi Michito

鳥取県生まれ。大分県立竹工芸訓練センターを修了。中臣一氏に師事。第43回日本新工芸展で彫刻の森美術館奨励賞を受賞。2017年 国際北陸工芸サミット「ワールド工芸100選」に出席。現在は大分県竹田市に工房を構える。

## 長谷川 絢 Hasegawa Kei

神奈川県生まれ。美術家。京都伝統工芸大学校を修了。ベネズエラで竹の加工技術指導に携わる。改組 新 第4回日本美術展覧会に入選、第22回全国竹芸展で最優秀賞、第60回暮らしの中の竹工芸展でグランプリを受賞。2018年「ジャポニスムの150年」展（パリ装飾美術館）、2023年「跳躍するつくり手たち：人と自然の未来を見つめるアート、デザイン、テクノロジー」（京都市京セラ美術館）等に出展。現在大分県竹田市に工房を構える。



- ① 青柳慶子《千鳥編花籠「春を待つ」》2023
- ② 池将也《竹遊膳》2024
- ③ 木崎和寿《Words That Shape Me IV》2025
- ④ 近藤雅代《春の雨》2021
- ⑤ 谷口倫都《木霊》2024
- ⑥ 長谷川 絢《胎 II》2019

## ■世界的な建築家・磯崎新が設計した、ビーコンプラザの会議場棟全面がアートフェア会場に

建築界のノーベル賞ともいわれるプリツカー賞を受賞し、世界的な建築家として知られる磯崎新氏によって設計された別府国際コンベンションセンター ビーコンプラザの会議場棟を全面的に使用してアートフェアの会場に。普段はなかなか足を踏み入れることができない場所もめぐっていただくような会場構成で、アーティストたちをご紹介します。会場の空間デザインは、本アートフェアのクリエイティブ・ディレクター SPREAD が担当。『燕三条 工場の祭典』（新潟県燕三条）のアートディレクションなどで知られる彼らが、会場の特色を活かしながら、強く印象に残る空間を創出します。



上：別府国際コンベンションセンター ビーコンプラザ  
下：《Tsubame-Sanjo FACTORY MUSEUM》2021、新潟

## ■今年はお得な早割チケットが登場！

今年は新たに「早割チケット」が登場、7月中のご購入で最大1,000円お得にご入場いただけます。また、昨年好評だった『Art Fair Beppu』ならではの特別なチケット「わくわく！別府市営温泉入浴券付きチケット」を今年も販売。古くから温泉地として栄えてきた歴史のなかで培われた文化や、公共温泉を核としたコミュニティが今なお残る「湯のまち別府」の魅力を、アートフェアと併せてご堪能いただけます。

### 7月1日より、チケットを販売開始いたします！

#### 【通常チケット】

早割 1,000円（販売期間：2025年7月1日(火)– 31日(木)まで）

前売 1,500円（販売期間：2025年8月1日(金)– 9月26日(金)まで）

当日 2,000円

#### 【わくわく！別府市営温泉入浴券付きチケット】

早割 1,200円（販売期間：2025年7月1日(火)– 31日(木)まで）

前売 1,700円（販売期間：2025年8月1日(金)– 9月26日(金)まで）

当日 2,200円

- ・ 会期中、アートフェアの会場に何度でも入場可能です。
- ・ 中学生以下は、大人同伴に限り、アートフェアへの入場が無料です。
- ・ 「わくわく！別府市営温泉入浴券付きチケット」は、1枚につき1名様が、対象の温泉1箇所に1回のみ入浴できます。対象となる別府市営温泉は「永石温泉」「田の湯温泉」「竹瓦温泉（砂湯は除く）」「不老泉」「海門寺温泉」です。
- ・ 入浴券の使用可能期間は2025年9月27日（土）～9月29日（月）です。
- ・ チケットをオンラインでお求めの場合は、アートフェア会場受付にて入浴券をお渡しします。



#### 【販売場所】

ArtSticker (オンライン) <https://artsticker.app/events/77684>

SELECT BEPPU (大分県別府市) <https://www.selectbeppu.com/about>

WANDER COMPASS BEPPU (大分県別府市) <https://beppuinfo.jp/>

## ■未来の社会を担う若い世代のために学生無料のチケットを配布。学生無料招待サポートシステム[AFB ミラチケ]を、今年も全国の高校生・大学生へ。

アートは私たちの心を豊かにします。従来の常識にとらわれない視点で、現代社会にさまざまな角度から問いかけ続けるアートは、考え方やものの見方を自由に解き放つと私たちは考えています。そこで、未来の社会を担う若い世代の皆さんに、『Art Fair Beppu 2025』で多様な作品やアーティストに出会っていただきたいと願い、今年も無料招待チケットをプレゼントさせていただくこととなりました。今年も招待の対象を、大分県内から全国の若き高校生・大学生へ拡大し、事前登録・先着順で進呈します。

※[AFB ミラチケ]無料招待チケットの事前登録フォームは、7月中旬に『Art Fair Beppu 2025』の公式WEBサイトまたはSNSでご案内する予定です

※[AFB ミラチケ]無料招待チケットは上限枚数に達し次第、登録受付を終了します

## ■ [AFB ミラチケ]サポーターを募集します。

未来の社会を担う若い世代のために、『Art Fair Beppu 2025』へご招待する、学生無料招待サポートシステム[AFB ミラチケ]。全国の若者たちが、Art Fair Beppu で多様な作品やアーティストに出会う機会を得られるよう、今年も [AFB ミラチケ]サポーターを募集いたします。みなさまのあたたかいご支援、お待ちしております。

### 【 [AFB ミラチケ]サポーターについて】

サポーターの皆さまからのご支援金で『Art Fair Beppu 2025』の入場チケットを購入、全国の高校生・大学生の皆さんに無料で進呈いたします。お寄せいただいたご支援金額によって無料招待チケットの枚数を決定いたします。

※詳細は『Art Fair Beppu 2025』の公式 WEB サイトでご案内いたします。

## ■ 同時開催プログラムにも注目

アートフェアの会期中には、会場内でのトークイベントをはじめ、会場外では別府町じゅう市民文化祭『ベップ・アート・マンス 2025』や文化観光バスツアーを同時開催。また、別府市内各所に設置された[ALTERNATIVE-STATE] プロジェクトのアート作品めぐりもお楽しみいただけます。最新情報は『Art Fair Beppu 2025』の公式 WEB サイトまたは SNS で随時ご案内いたします。



《温泉花束 (Onsenbouquet)》マイケル・リン  
撮影：山中 慎太郎 (Qsyum!)  
©混浴温泉世界実行委員会

### [ALTERNATIVE-STATE] これまでの参加アーティスト

栗林 隆／齋藤精一／サルキス／トム・フルーイン／中崎 透／マイケル・リン

## ■Art Fair Beppu 2025 開催概要 (2025年7月2日現在)

名称：Art Fair Beppu 2025 (アート・フェア・ベップ ニ・ゼロ・ニ・ゴ)  
会期：2025年9月27日(土)～29日(月) 11:00 – 18:00 ※入場は閉場30分前まで  
会場：別府国際コンベンションセンター ビーコンプラザ (大分県別府市山の手町12-1)  
主催：混浴温泉世界実行委員会  
共催：別府国際コンベンションセンター ビーコンプラザ  
総合プロデューサー：山出淳也 (Yamaide Art Office 株式会社 代表取締役)  
ディレクター：NPO 法人 BEPPU PROJECT  
クリエイティブディレクター：SPREAD  
フードエリアコーディネーター：長谷川雄大(HOOD)  
PR：市川靖子・熊野豊(株式会社いろいろ)、井上龍貴(mazeru)  
※2023年度、2024年度はプレ事業、2025年度より本開催

助成：



令和7年度 文化庁文化資源活用推進事業

協賛：



後援：別府市／大分県教育委員会／別府市教育委員会／公益社団法人 ツーリズムおおいた／別府商工会議所／一般社団法人 別府市観光協会／別府市旅館ホテル組合連合会／大分県民芸術文化祭実行委員会／NPO法人 大分県芸振／別府社交飲食協同組合／大分合同新聞社／朝日新聞 大分総局／毎日新聞社／読売新聞西部本社／西日本新聞社／一般社団法人共同通信社 大分支局／今日新聞社／NHK 大分放送局／OBS 大分放送／TOS テレビ大分／OAB 大分朝日放送／株式会社 エフエム大分／CTBメディア／ゆふいんラヂオ局／月刊・シティ情報おおいた／ネクスト

連携アートフェア：



### ■ 第1弾リリースは [こちら](#)

[https://artfairbeppu.com/wp-content/uploads/2025/04/AFB2025\\_PR0422.pdf](https://artfairbeppu.com/wp-content/uploads/2025/04/AFB2025_PR0422.pdf)

### ■ 『Art Fair Beppu』公式WEBサイト・SNS

WEBサイト：<https://artfairbeppu.com/>

Instagram：[art\\_fair\\_beppu](#)

X：[Art\\_Fair\\_Beppu](#)

Facebook：[Art Fair Beppu](#)

#### 【本件に関するお問い合わせ】

混浴温泉世界実行委員会 事務局 (NPO 法人 BEPPU PROJECT 内)

担当：福田、安藤、塩田、真島、恒松

〒874-0933 大分県別府市野口元町 2-35 菅建材ビル 2 階

TEL：0977-22-3560 / FAX：0977-75-7012 / MAIL：[info@artfairbeppu.com](mailto:info@artfairbeppu.com)

URL：<https://artfairbeppu.com>